

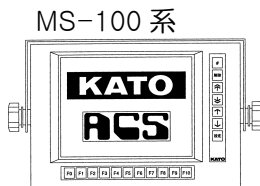
ACS作業開始前点検時の巡回自動停止機能点検方法について

当社ラフテレーンクレーンには巡回自動停止機能を装備しているものがあります。つきましては、その自動停止機能点検方法について連絡させていただきますので、作業開始前点検時にはACSセンサーチェック(8.8.8チェックまたはOKチェック)と併せて確認をお願い致します。(※MR-250用ACS MS-15C-V取扱説明書には本件について掲載されておりますので、併せて参照願います。)

◎ ACSタイプの見分け方



液晶画面が白黒で
左右にタッチが配置



カラー液晶で右と下に
ファンクションキーが配置



カラー液晶でタッチパネル式

☆点検手順

- 1) 水平堅土上へ全アウトリガーを最大に張り出して機体を水平に設置し、タイヤが接地していない事を確認してください。
- 2) ACS を作業モードから作業範囲制限モードに切替える。



MS-15系



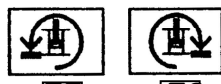
MS-100系

← 拡張モードでファンクションSWの設定が必要

- 3) 巡回制限を左右共にかける。



MS-15系

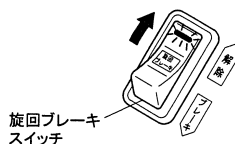
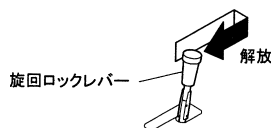


MS-100系



MS-200系

- 4) 巡回ロックレバーを解放し、巡回ブレーキスイッチを解除する。



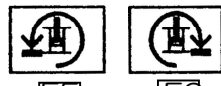
- 5) 巡回レバーを左及び右に操作し、巡回しない事を確認する。



- 6) 点検が終了したら各巡回制限を解除する。



MS-15系



MS-100系



MS-200系

※上記点検を実施して巡回自動停止機能が正常に作動しなかった場合は、弊社指定サービス工場にて整備を受けてください。